

地域活性化に活かせ

個性あふれる恋人の聖地

地域活性化支援センタ
ー(志垣恭平理事長)は
3月1日、東京都内で「観
光交流大賞&恋華めぐ
り」授賞式・記者発表会
を行った。同センタ―は
2006年から、全国の
自治体や民間企業と共
に、プロポーズにふさわ
しいロマンティックな観
光スポットを「恋人の聖
地」として選定。昨年か
ら、「恋人の聖地観光交
流大賞」を制定し、恋人
の聖地のコンセプトを活

かした活動実績を挙げた
自治体などに授与してい
る。今年は全国から58件
の応募があり、書類審査
の結果、11件を選定。そ
のなかから授賞式当日、
大賞と各賞が決定した。

審査員として、タレン
トで恋人の聖地親善大使
のIMALUさん、華道
の家で恋人の聖地選定委員
の假屋崎省吾さんが出
席。IMALUさんから
大賞が発表され、栃木県・
塩原温泉のもみじ谷大吊
橋が第2回の大賞に輝い
た。もみじ谷大吊橋は、
昨年3月にシンボルモニ
ユメント周囲に柵を設
置。訪れたカップルは
「愛結び」(1個300
円)という木の札を柵に
結ぶことができるとい
う。

今回の審査にあたって
IMALUさんは「地域
活性化のために皆さんが
一生懸命取り組んでいる
ことが伝わってきた。そ
れぞれの個性あふれる恋
人の聖地に、いつか足を
運んでみたい」とコメン
トした。

授賞式終了後、假屋崎
さんから「恋華めぐりプ

大賞は塩原温泉の
もみじ谷大吊橋に



ロジエクト」の概要説明
が行われた。同プロジエ
クトは「花・恋・おもて
なし」をテーマに恋人の
聖地における少子化対策
と、農業などの観光資源
を活用した地域活性化を
目指す継続的な事業とし
て設立した。恋華めぐり
会場の1つである東京ベ
イクルーシング・シンフ
ォニーでは、松山市の「さ
くらひめ」や佐久穂町の
「日本一の白樺とテラス
トロメリア」など全国の
恋人の聖地がコラボレ
ーションした作品が展示さ
れている。假屋崎さんは
同プロジェクトについて
「その地に住んでいる人
たちが、その地を自慢で
きるほど住よく・子育て
がしやすい場所にするべ
く、この活動を展開して
いきたい」と決意を述べ
た。

各賞授賞団体は次の通
り。

【観光交流大賞】塩原
温泉/もみじ谷大吊橋
(栃木県那須塩原市)【観
光交流賞】千葉ポートタ
ワー(千葉県千葉市)▽
出逢いのまち南伊勢ハ
ーの入り江(三重県南伊
勢町)▽丸子船が運ぶ恋
／奥ひわ湖長浜(滋賀県
長浜市)▽歴史と愛の町
屯倉(奈良県三宅町)▽
松山城二之丸史跡庭園
(愛媛県松山市)▽エク
セル航空浦安ヘリポート
(千葉県浦安市)▽viz
umoden岡崎(愛知
県岡崎市)【ITB賞】
鏡ヶ浦から富士の見える
まち館山(千葉県館山市)
【ウェディング賞】名古
屋ヘリコプター遊覧飛行
(愛知県豊山町)▽琵琶
湖汽船外輪船ミシカン・
客船ヒアンカ(滋賀県大
津市)